即					
フィリボン側 アラン ーター・カエタノ外	(月日)			ン共和国政府との間の父	
全営 3日記一年パン大使 11	7 7 15	2,500,000千円	推済在完開名に保る計画寺を実施するにのに必要な同数府の関係当局で合意する生産物及び役務の購入	インドン共社国政府に対すに関する日本国政府といい、これに対する日本国政府と	フィリピン
			と用としたとれる子子のようなことによります。		
一ター・カエタノ外			-		
7 7	(同日)	H35.12.31まで		共和国政人	
	マニラで	264,000千円		する日	フィリポン
日本側 石川和秀在フィリ	22		人材育成奨学計画を実施するために必要な役務の購入	材育成	
A・マナロ外務大品				の間の交換	
フィリピン歯 エンリケ・	_	H32.10.31まで		国政府とフィリピン共和国政府	
ピン大使		771,000千円	必要な生産物及び役務の購入	ための贈与に関する日	フィリピン
日本側 石川和秀在フ	23		ンサモロ地域配電網機	口地域配電網機材整	
A・マナロ外務大臣代行				X	
7				共和国政府との間	
ピン大使	マニラで	500,000千円	府の関係当局で合意する生	贈与に関する日本国政府とフィ	フィリポン
日本側 石川和秀在フ			係る計画等を実施するために	イリピン共和国政府に	
A・マナロ外務大臣				公文	
レイリピン宮 エンリ	(回日)	H30. 3.31まで		和国政系	
ポン大使	クニラグ	1,850,000千円	及び役務の購入	与に関する日本	レイリポン
日本側 石川和秀在フィリ	H29. 3.23		貧	計画	
大臣					
ト・R・ヤサイ・jr 外務				Ħ	
M	(同日)			ピン共和国政府との間	
か パン大使	クニラグ	600,000千円	政府の関係当局で合意する生産物及び役務の購入	V	レイリポン
日本側 石川和秀在フ	H29. 1.12		済社会開発に係る計画等を	イリピン共和国政府に	
	(注3)				
	(効力発生日)	贈与の供与期限			至)
署名者	署名地	は贈与額	掘力の目的及び内容	一	相手国際機関
	署名日	贈与の限度額又			相手国政府・